

様式第1号(第5条関係)

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金交付申請書

平成24年10月22日

和泉市長 殿

団体名 青葉はつが野世代間交流推進委員会

代表者名 継国 加代子

所在地 青葉台

電話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 第32回青葉台夏まつり
2. 事業の概要 7年目の若い町“はつが野”と40年を迎えた“青葉台”そして南池田中学校区の更に先輩の町々が、青葉台夏まつりを通じて地域間・世代間の交流を深め、近隣の絆を深く結び、助け合いの精神で安全・安心の街づくりを推進します。そしてこれが子ども達の社会教育の一助となり、懐かしい「故郷の思い出」となるような祭を、会員の手造りで実現させます。
3. 事業費総額 1,790,000 円
(うち、対象経費 1,390,000 円)
4. 交付申請額 500,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書(様式第2号)
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書(様式第3号)
(4) 収支予算書(様式第4号)
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。



団体概要調書

フリガナ	アオバハツガノセダイカンコウリュウスイシンインカイ		
団体名	青葉はつが野世代間交流推進委員会		
市内事務所の所在地	〒594-1153 和泉市青葉台		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他()】		
	電 話	()	F A X ()
フリガナ	ツグクニ カヨコ		
代表者氏名	継国 加代子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※ イノウエ タダオ	電 話	()
	井上 忠男	F A X	()
設 立 年 月	23 年 9 月	主な活動地域	青葉はつが野校区・ 南池田中学校校区
会報等の発行	有()回発行 ・ 無	会員数	93人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
団体の目的	若い町“はつが野”と40年を迎えた“青葉台”そして南池田中校区の更に先輩の町々が、青葉台夏まつりを通して地域間・世代間交流を深め、近隣の絆を深く結び、助け合いの精神で安全・安心の街づくりを推進します。そしてこれが子ども達の社会教育の一助となると信じて。		
主な事業内容	地域間・世代間交流を図る為、青葉はつが野校区・南池田中学校校区内有志の皆さんにアトラクション・イベントへの参加を呼びかけ、参加者自身で演出し、賑やかで楽しい自分たちの祭りとして位置づけて健康な祭りを実施します。		
主な活動の実績	青葉台は40年の歴史の中、自治会行事として30回の夏まつりを実施して来ましたが、第31回目はちよいずの支援を受け、「青葉はつが野世代間交流推進委員会」の主催で実施しました。生憎の天候にも拘らず大勢の参加を得、地域間交流という所期の目的は達成できたと考えています。今後も手作りで、子ども達の心に“故郷の思い出”として残る様な楽しい祭を実施していきます。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

事業の名称	第32回青葉台夏まつり	
事業の目的及び効果 アピール等 ※ 別紙添付可	<p>（事業の目的） まつりを通じて地域間・世代間の交流を図り、共助の精神と人間関係の絆を深める。</p> <p>（期待される効果） 子ども達にとって、一生懸命練習し、その成果を大勢の前で発表することが、自信となり、成長につながる。又、子ども達にとって“故郷の思い出”として残るものと考えらる。</p> <p>（市民への事業等のアピール等） 舞台・音響設備・照明を除き、企画・立案・会場設営・広報活動・アトラクション・司会・夜店・会場警備等全て会員のアイデアによる手作りの夏まつりです。 これらの行動によって地域の一体感が醸成されます。</p>	
主な対象者	青葉はつが野小学校区・南池田中学校校区内住民	
事業実施期間	平成25年8月3日（土曜日）（雨天順延）	
事業実施場所	青葉台ふれあい広場	
事業スケジュール	<p>時期(月)</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p>	<p>内容</p> <p>事務局会で25年度夏まつりの大綱決定。 総会を開き、事業内容・予算を審議、決定する。 事務局会を開き、実行委員を選定し実行委員会を組織する。 実行委員会を開き、総会で決まった事項の担当者を決める。各担当者は購入品・舞台・音響設備・照明等々の見積を取り、予算との整合性を確認する。夜店・景品・アトラクション等について各担当内及び担当間の打合せ、調整を行う。 実行委員会を開き、事業内容と予算を調整し、承認を得て逐次発注や買い付けを始め、本番に備える。 関係行政（市役所・警察・保健所）への手続きを行う。 実行委員会を開き業務進捗状況を確認する。 まつり前日・本番・翌日後片付けの人員確保等最終の確認を行う。 夏まつり実施。 事務局会で決算内容の審議を行う。 総会を開き、事業報告と決算の承認を行う。</p>

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 第32回青葉台夏まつり

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	500,000	和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入-1	600,000	寄付金
事業収入-2	690,000	夜店売上
合計	1,790,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠 (数量、単価等)
報償費	100,000	出演者への謝礼 (1万円×10グループ)
旅費	20,000	物品の買出し、テントの運搬等
消耗品費	70,000	会場設営用消耗品 (模造紙、テープ等)
食料費	60,000	出演者への飲食代 @250×220 等
印刷製本費	10,000	チラシ、プログラム印刷代
役務費	17,000	郵便料 (案内状等) ・振込手数料
委託料	393,000	舞台・音響設備・照明設備・法被洗濯代
使用料及び賃借料	100,000	夜店機材レンタル費 (綿菓子、かき氷機等)
原材料費	620,000	夜店材料費 (食材、金魚、ヨーヨー等)
その他	400,000	提灯等物品購入 (対象外)
合計	1,790,000	
対象経費	1,390,000	

※費目は、別表 (第9条関係) に記載されているとおりに記載してください。

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい) ・ いいえ)

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。